



# ほけんだより

23年度9月号  
明照保育園



## 【子どもの健康状態】

8月中の欠席理由は熱が多く、感染症の報告は乳児クラスで手足口病が多くありました。他は結膜炎、咳、腹痛、嘔吐での欠席でした。現在、嘔吐下痢の症状の子が増えてきていますので体調の変化に注意してあげて下さい。

## 【尿検査があります】

- ★一次検査・・・9/26(月)配布  
9/27(火)回収
- ★二次検査・・・10/12(月)配布  
10/13(火)回収

二次検査は、一次検査で未提出だった子と再検査が必要な子のみ個別にお知らせします。  
個別にお知らせがない子は陰性です。

## 【足に合った靴を履いていますか?】

運動会、散歩、園外保育（遠足）など、動くことが多いこの時期、今履いている靴は子どもの足に合っていますか？ きつい、ブカブカ、まめができたということはありませんか？

子どもが大人と同じような歩行動作ができるようになるのに、10年近くかかるといわれています。足の骨が形成される時に、足に合わない靴を履かせると、発達を阻害し、変形したり扁平足になったりします。値段やデザインで選びがちですが、子どもの足に合った靴選びをして下さい。

### ★★★ 靴を選ぶ時のポイント ★★★

- ☆ 靴底は足の甲の方向にしなやかに曲がるくらいの硬さ、土踏まずの部分は硬く、曲がらないもの
  - ☆ つま先部分が広く、靴の中で指が動くもの
  - ☆ かかとをしっかり支えられるくらい硬いもの
- ※尚、うわぐつの使用開始は11月頃になりますので次回のほけんだよりでお知らせします。

園では夏の間、サンダルやぞうりを外あそびで使用していましたが、プールあそびも終わり、秋の運動会に向けて戸外で走り回る機会が増えてくるこれから、運動靴の使用に戻していくと思います。ただ、日中はまだ暑い時期が続きますので、運動する時と、それ以外で履き分けられるよう、下記のようにしたいと思いますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

- ①園での体育活動（かけっこや運動あそび）は運動靴で行います。
- ②体育あそびと体育教室は運動靴で行います。
- ③サンダル等で登降園する場合、運動ぐつを園のげた箱に置いたままでもいいです。

子育ての不安や悩みをひとりで抱え込んでいませんか？

適切な対応はひとつとは限りません。相談機関を利用して解決への手がかりを見つけることで気持ちを少し楽にしてみませんか？ 昨年4月にオープンした豊橋の保健・医療・福祉総合施設「ほいっぷ」。今回はこの中にあるこども発達センターについて紹介します。

### こども発達センター（ほいっぷ内）

子どもの育ちを支えるためにできることを保護者の方とともに考え、組み立てていく、相談と支援のための場所です。隣接して整備された保健所・保健センターとも連携しながら、専門スタッフを配置し、相談、医療、通園事業などの各種サービスを提供します。

（「あいトピア言語訓練室」、「市民病院児童外来」は、こども発達センターに移転しました。）

豊橋市中野町字中原 100番地 電話 0532-39-9200 FAX 0532-47-0911

火～土曜日（祝・休日、年末年始を除く）午前8時30～午後5時15分

### ◆ 相談 ◆

子どもの発達が心配であったり、子育てに不安があるなどの悩みについての相談を受けたり、保育園・幼稚園・学校などからの相談も受け付けます。また、他施設と連携しながら巡回相談や施設支援なども行います。保健師、保育士、臨床心理士など、障害や子育てに関する専門的な知識を持つ相談員等を配置し、センターを利用する際の最初の窓口となります。

#### センターの利用方法（予約制）

電話 0532-39-9200 FAX 0532-47-0911

### ◆ 通園事業（つつじ教室）◆

未就園児または保育所に入所している3才までの発達が心配な子どもさんに、母子で通っていたり、集団生活の中での楽しい経験を通して成長・発達を促すとともに、保護者への育児支援も行います。

週2回 火・木グループ / 水・金グループ

9:30～11:30 (15人×6グループ) 定員制

※もちろん、明照保育園でも子育ての悩み相談は応じています。少しでも不安に思ったら担任や園長・主任までお気軽にどうぞ！

### 【おわりに】

朝夕、少しずつ涼しくなり、日中の気温差が感じられるようになってきました。そろそろ夏の疲れが出てくる時期で、色々な感染症にかかりやすくなります。1ヶ月後には運動会もありますね！手洗い・うがいを行い、休みの日にはしっかり休息し、朝ごはんをしっかり食べて元気な体づくりを心がけましょう(^\_^\n)

